

中西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第17号 令和6年9月17日



関わり合いを大切にした学習



最近、各学年の教室を回りますと、グループやペアで話し合っ解決を出したり、自分の考えを伝え合ったりする過程を取り入れた学習をしている姿が多く見られます。先日、3年生においては、「学級にどんな係が必要か?」というテーマで、5年生においては、「〇と□なら、あなたはどちら派?」(例えば「あなたは犬派?ねこ派?」といった感じ)6年生においては、「あなたが一番大事なものは?」のお題で理由をつけて述べた後で質問を受け付けますといったようにグループでの関わりを通して、コミュニケーションを深めていました。他学年においても、算数で自分の考え方を友達に伝え合うなどして、異なる考え方を知り、そこからよりよい学びに結び付けて学習に励んでいます。

「複雑で予測困難な時代」といわれる今を生き抜くために、子どもたちは他者と主体的に関わり合い、協働しながらよりよい人生を切り拓く未来の作り手となる力が求められています。そのためにも他者との関わりを大切に生きていく力を育むことができるように今後も学校教育に力を入れていきたいと思っています。ご家庭においても、「学校で話し合いをしたよ」と話題にあがりましたら、耳を傾けていただけるとありがたいです。



学年スピーチを行いました!



9月9日は、8人の子どもたちがスピーチを行いました。

夏休みの楽しかった思い出や野外活動を含め、2学期にがんばりたいことを話すことができました。また、近くなってきた自分の誕生日が楽しみだという子もいました。

学年スピーチでは、がんばったこと、これからがんばりたいことの話がよくあがります。2学期は宿泊行事や社会見学、学習総合発表会と大きな行事が続きます。今後のスピーチでは、その行事への意気込みやがんばった思い出も聞くことができるでしょう。子どもたちの活躍を応援すると同時に、楽しい話を期待しています。



1年生



1年生



3年生



3年生



4年生



5年生



6年生



6年生

野外活動



4、5年生は9/11、12と美浜自然の家に野外活動に出かけました。さまざまな体験をして、充実した面持ちで帰ってきました。ご家庭でもきっと楽しかった活動について、たくさん話したことでしょう。4、5年生全員が参加することができ、よき思い出の1ページが増えました。

(裏面に写真を掲載しました)



野外活動の思い出

